

## チェブラーシカグッズのプレゼント

この度、日南町河上ご出身の、長谷川洋さん（東京都在住）から、日南町の子供たちにプレゼントが届きました。

長谷川洋さんは、1975年、24歳の時にアニメ制作会社「スタジオディーン」を設立し、「勇者ライディーン」、「機動戦士ガンダム」、「ドラえもん」、「うる星やつら」、「めぞん一刻」、「るろうに剣心」、「ひぐらしのなく頃に」など、誰もが一度は目にしたことがある有名なアニメを数多く手がけてこられました。現在は、アニメ関連会社の(株)ゴッド・バード代表取締役社長として、チェブラーシカ劇場版の協同組合、がんばれ!ルルロロ製作委員会などでご活躍をされています。

長谷川洋さんは、2010年に病気で亡くなった妻みち子さんの「故郷の民話をアニメにして子どもたちに見せたい」との思いを継いで、2011年に鳥取県西部の民話と、みち子さんの故郷である山形県鶴岡市の民話のアニメを自費で企画、制作し、そのDVDを関連の公共施設に無償で配布されました。

また、故郷の日南町には、美術館でのアニメ展の開催や文化センターでのアニメ映画上映、アニメ関連イベントの開催をはじめ、町民ミュージカル製作へのご支援など、多くのご協力をいただいています。

現在、コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言のもと、学校に通えず、友達と会えないさみしさや、普段と異なる生活に不安や我慢をしながら過ごしている子供たちが笑顔になってもらえればと、約500点のチェブラーシカグッズを贈っていただきましたので、保育園から中学生の皆さんに配布させていただきます。

日南町教育委員会